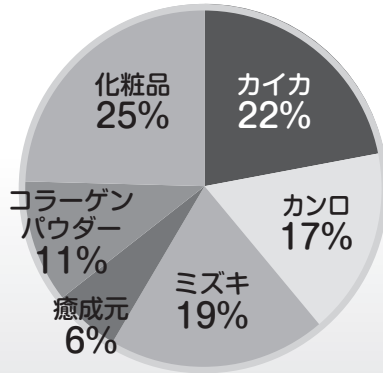


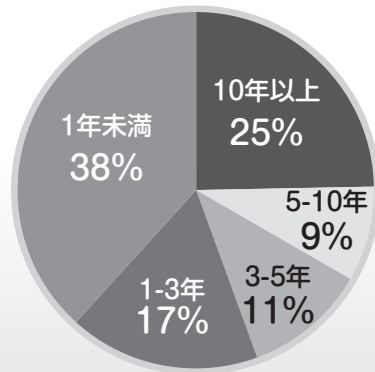
今回購入された商品をお知らせください。

- ① カイカ.....22%
- ② カンロ.....17%
- ③ ミズキ.....19%
- ④ 癒成元.....6%
- ⑤ コラーゲンパウダー...11%
- ⑥ 化粧品.....25%



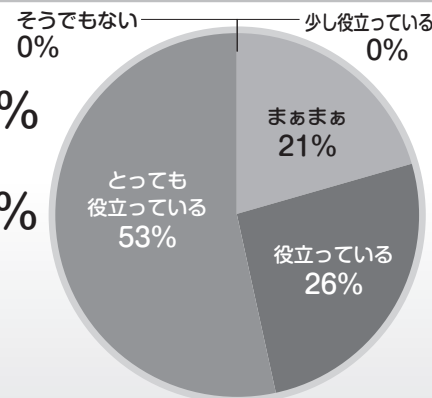
どれくらいお使いいただいていますか？

- ① 10年以上.....25%
- ② 5-10年.....9%
- ③ 3-5年.....11%
- ④ 1-3年.....17%
- ⑤ 1年未満.....38%



お役に立っていますか？

- ① そうでもない.....0%
- ② 少し役立っている.....0%
- ③ まあまあ.....21%
- ④ 役立っている.....26%
- ⑤ とっても役立っている...53%



(2019年7~9月集計)



株式会社ナカムラ酵素

お客様相談室：電話.075-561-2364(受付:平日 月~金曜日 8:00-17:00)

e-mail：nakamurakouso@nakamurakin.com

お名前・ご住所・連絡先を明記の上、お問合せください。

〒605-0904 京都市東山区大阪町372番地

http://www.nakamurakouso.co.jp/

お客様の声

いつもアンケートはがきへの回答にご協力を賜り、誠にありがとうございます。

前回のお客様の声9月号に引き続き、様々なお問合せをご紹介いたします。ぜひ、ご参考になさってください。

今回は「コラーゲンパウダー」についてです。

Q、コラーゲンは何にいいのですか。

A、コラーゲンは内臓などの各器官を形作り、細胞と細胞を繋ぎ合わせる役目や、水分を細胞に定着させるなど、身体にとっても大切な栄養成分です。そのため美容だけでなく、血管や骨、腸内を元気にするにはとっても重要なのです。

Q、どのくらい摂ればいいのでしょうか。

A、目安量は1日約10g(ティースプーン山盛り3杯ほど)が理想です。

Q、10gの中に、コラーゲンは何g入っているのですか。

A、10g(10,000mg)です。コラーゲンパウダーにはコラーゲン(ゼラチン)以外、含まれておりません。

Q、冷たいものに混ぜて飲んではいけいのでしょうか。

A、問題ありません。また、混ぜていただいても成分は変わりません。しかし、コラーゲンパウダーは濃度が高いため、冷たいものでは溶けにくいです。そのため飲む際の口当たりが、溶けきれなかったコラーゲンパウダーでザラザラして、飲みづらく感じるかもしれません。

Q、粉のまま口にしてはいけいのでしょうか。

A、そのまま口に入れるのは、お止めください。粉薬の服用と同じように飲んでしまうと危ないです。コラーゲンパウダーは水分を含むことで粘度が高くなるため、口腔、咽頭、喉頭にまとわりついてしまう可能性があります。そのため溶かして飲んでいただくことを、おすすめしております。

2019年12月

中面に続きます



Q、わざわざ温かい飲み物を作るのは面倒です。どうすればいいですか。

A、お湯を沸かして飲み物を作るのは少し面倒かと思いますが、コップに飲み物を入れて、電子レンジで数十秒ほど温めていただくだけでも大丈夫ですので、ぜひお試しください。

Q、料理に入れることに抵抗があります。味とか変わりそうで不安です。

A、ご安心ください。無味無臭なものになりますので、料理の味を損ないません。一度お試しください。分かっていたらいいかと思いますが。

Q、ゼリーを作るときは、200ccに対して何g入れるといいですか。

A、約3gがおすすめです。少し硬めの食感が好きな方、早く固めたい方は、約4gにしてみてください。

Q、冷蔵庫で保存した方がいいのでしょうか。

A、保存しないでください。冷蔵庫から出した後、冷えたコラーゲンパウダーが結露により湿気を吸い取って固まってしまう。開封後は、ボトルやラミジップでしっかりと密閉し、常温で保存してください。

Q、コラーゲンパウダーの原材料はなぜ牛なのですか。豚とか魚とか、色々あるのにどうしてなのでしょう。

A、弊社の納得がいく殺菌工程、不純物を取り除く工程に耐えられる素材は、牛の骨だけです。その工程を経ることによって、牛の骨由来のコラーゲンは濃度の高さ、無味無臭、溶けやすさ等、最高の品質を生み出すことができます。

Q、なぜ原材料が国産ではないのでしょうか。

A、国産の牛は、サシ(霜降り)が多く入っており、食肉としての美味しさは、世界トップレベルかと思いますが、しかし、その牛が健康かどうかという疑問です。人に例えるなら、いわゆる肥満症ですよね。そんな牛の骨は使えません。そこで、原材料の選定において飼育条件などを加味した結果、オーストラリア産の牛の骨を使用しています。

Q、牛といえば狂牛病、遺伝子組み換え、放射能汚染が気になります。

A、国が示している基準を満たした、安心安全なものを使用しております。どうぞご安心ください。

Q、赤ちゃんやお年寄りが食べても大丈夫なのでしょうか。

A、はい、大丈夫です。良質なたんぱく質となりますので、離乳食や介護食にもお使いいただけます。また、おやつとしてゼリーを作ってくださいのもおすすめです。コラーゲンパウダー(ゼラチン)はアガーや寒天とは異なり、柔らかく固まり、体温で溶けるので口溶けが良いです。さらに喉に詰まる心配もありませんので、安心して召し上がりいただけます。

Q、飲んで太らないか心配なのですが、大丈夫でしょうか。

A、コラーゲンパウダーのみが原因で太ってしまうということは、ほぼ考えられません。1日の目安量10gは、たった36kcalです。太る原因としては、摂りすぎによるカロリーオーバーや一緒に摂っている糖分などがあげられます。日頃より、栄養のバランスを考えた食事を心がけ、補助的な役割で良質なたんぱく質である、コラーゲンパウダーをお飲みいただければと思います。

Q、最近膝が痛い。あと腰もよくないから飲んだ方がいいのでしょうか。

A、はい、おすすめです。コラーゲンパウダーを飲んで、痛みがやわらいだとの声は、よく伺います。よろしければお試しくださいませ。

Q、爪がボロボロだから飲んでいないのに変わらないのですが。

A、まずコラーゲンは、体内で不足しているところへ優先して吸収されます。そのため、残念ながら身体の表面である、爪や肌、髪の毛などに変化が表れるのは一番最後になってしまいます。見た目の良い変化が表れると、モチベーションも上がるかと思いますが、少しずつでも続けていただき、実感していただければ幸いです。

Q、飲み始めたら便秘気味になってしまったのですが、なぜでしょうか。

A、水分不足が原因かと思われます。今までと変わらない水分量を摂っていても、コラーゲンを飲むことにより腸内で水分不足が発生し、腸の蠕動(ぜんどう)運動ができない状態になっているのだと考えられます。意識的に水分を多めに摂ってもらうことで、おそらく解消されるかと思われます。

Q、溶かしたカップの底に固まりができ、なおかつ溶けません。なぜですか。

A、飲み物の中に入れたコラーゲンが十分に溶けていない場合、冷えた後カップの中でグミ状になることがあります。お湯や電子レンジで温めなおして溶かしてください。

〈次回は化粧品についてご紹介します。〉